

令和三年度 職能拡大推進事業 Web 講習会

生涯教育研修制度 : 専門教科 20 点

テーマ	糖尿病療養指導における臨床検査技師の活躍のために
目的	日本糖尿病療養指導士(CDEJ)とは、糖尿病治療にもっとも大切な自己管理(療養)を患者に指導する医療スタッフです。この資格は、一定の経験を有し試験に合格した看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士に与えられ、CDEJに認定されることは糖尿病の臨床における生活指導のエキスパートであることを意味します。この活動の中で臨床検査技師がどのような役割を担い、求められているかを中心に、講習会を進め糖尿病療養指導における技師の活躍を模索するために開催します。
会期	2021年4月12日(月)10時00分～2021年5月10日(月)24時00分
会場	会員専用のWEBページにて視聴
内容	<p>《内容》</p> <p>講演1 CDEJ20年の歩みとこれからの臨床検査技師CDEJの姿について (40分) 講師 武田 裕子 (東京都済生会中央病院)</p> <p>講演2 糖尿病患者の血糖測定 ーこれからの臨床検査技師がすべきことー (40分) 講師 小関 紀之 (獨協医科大学埼玉医療センター)</p> <p>講演3 糖尿病性腎症重症化予防における臨床検査技師の役割 (40分) 講師 油野 友二 (北陸大学医療保健学部)</p> <p>講演4 糖療養指導における職種間コンセンサスの連携 ー薬物治療の現状と検査部とのつながりー (40分) 講師 井上 岳 (北里大学薬学部薬物治療学Ⅲ)</p> <p>講演5 糖尿病療養指導での多種職連携チーム と臨床検査技師のコミュニケーション考える (40分) ー医療関連スタッフに臨床検査について伝える場合のコミュニケーション技術ー 講師 佐藤 和弘 (メディカルアートディレクター)</p> <p>模擬アクティブ・ラーニング テーマ「結果を伝え、人を動かす」 (90分) 小関 紀之 (獨協医科大学埼玉医療センター) 近藤 裕子 (東京都済生会中央病院) 武田 裕子 (東京都済生会中央病院) 中川 裕美 (倉敷中央病院リバーサイド) 夏目 久美子 (岡崎市民病院) 油野 友二 (北陸大学医療保健学部) (敬称略)</p>

募集人員	制限なし(予定)
参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
受講料	3,000 円 ※支払いクレジットカードのみ・申込受付終了後のキャンセルは不可。
申込締切	2021 年 4 月 5 日 (月)
申込要領	* WEB からの事前受付 (お申込み前に注意事項の確認をお願い致します) 会員専用ページ⇒ 生涯教育⇒ 行事検索⇒ 日臨技又は支部 講習会选择⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会